

7/23 朝日

# 自宅療養 最多61万人

新型コロナウイルスの感染が拡大し、自宅で療養する人が61万人超と過去最多となつた。厚生労働省が22日夜、公表した。20日時点の今年2月の自宅療養者の状況をまとめた。「第6波」

約58万人を上回った。入院や宿泊療養などを含む全体の療養者数は約78万人。

感染力が強いオミクロン株の流行もあり、新規感染者は急増している。厚労省に新型コロナ対策を助言する専門家組織は21日、「全國的に今後、過去最高を更新していく」とも予測される」と分析。基本的な感染対策の徹底を呼びかけた。

社会福祉施設での療養者を含めた自宅療養者数は、4週間前の9万8861人から約6倍の61万5616人になつた。

現時点では軽症者が多く、全国の療養者の約8割

を自宅療養者が占める。入院者は約1万8千人、療養先を調整中の人があく12万人。都道府県別で自宅療養

者数をみると、東京都が約9万2千人と最多。ただ、重症者は少し遅れて増え続ける。感染者が増えれば、入院が必要なのにできなかつたり、自宅療養中に悪化しても対応が遅れたりする事例が出てくる恐れがある。(編集委員・江外配子)

全国の自宅療養者  
厚生労働省まとめ



